

日見区・福良区・網代区・江ノ浦区

津久見市 高潮ハザードマップ

この高潮ハザードマップは、水防法第14条の3に基づく想定最大規模の高潮浸水想定区域と避難所などを掲載したものです。

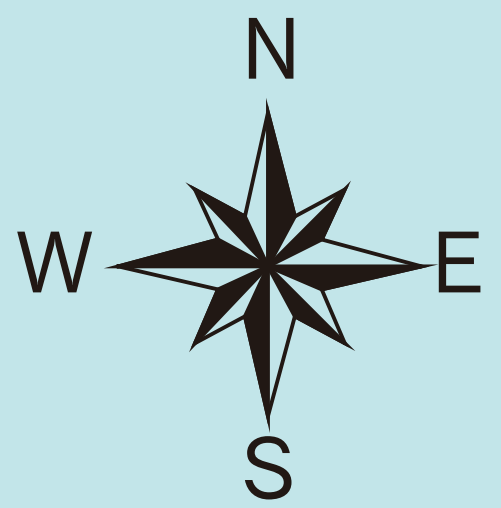
想定最大規模とは、昭和9年の室戸台風級（我が国既往最大規模、中心気圧900hpa）の台風襲来と満潮が重なった場合を想定しています。

この高潮ハザードマップで示している高潮浸水想定区域以外でも浸水する可能性があります。また、実際の浸水深は高潮浸水想定区域よりも深くなる場合があります。

これはあくまでも予測であり、すばやく避難所へ避難して下さい。

令和4年3月作製

わが家の避難場所は、



避難場所 / 避難所 一 覧		
 指定緊急避難場所 危険から身を守る場所 切迫した災害の危険から命を守るために、 緊急的に避難する場所  指定避難所 自宅が被災したときに滞在する場所 災害により住宅を失った場合等において、 一定期間避難生活をする場所		
地区 名	種 別	避難 場 所 / 避難 所 の 名 称
日見区		竜天神
		小浦（旧県道）
		旧日見トンネル
		日見トンネル（新）
		福勝寺横避難場所
		奥道
		坪井戸
福良区		ひびなき
		植木屋敷跡
		庵寺跡
		坂田道
		旧国道（網代側）
網代区		広久保交差点奥
		217号網代入口
		薬師庵
		恩地
		西中
		西奥（ヒヤノサカ）
		東山向左
		東山向右
		岡ノ平
		そばえ上
江ノ浦区		江ノ浦越
		幸月地藏尊
		県道江ノ浦側
		四浦日代線（日代側）
		姥ヶ浦
		ウツギ谷
		鳩越
		紫色
※指定緊急避難場所や指定避難所は、必ずしもそこに避難しなくてはならないというものではありません。 ※避難場所の周辺や道路などが冠水しているような場合は、身近な高いところに避難してください。		

凡 例

3.0m以上の区域

2.0m～3.0m未満の区域

1.0m～2.0m未満の区域

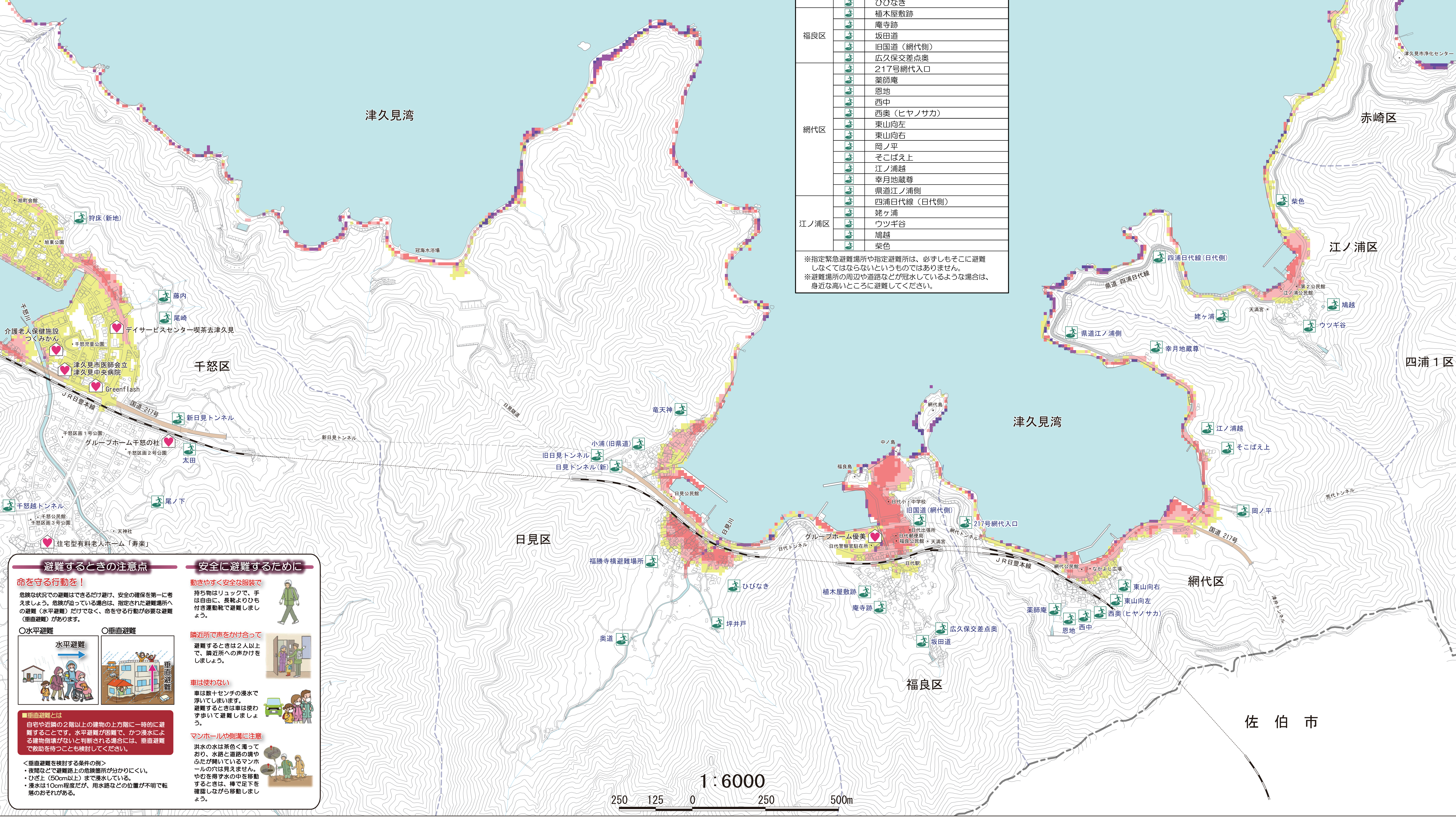
0.5m～1.0m未満の区域

0.0m～0.5m未満の区域

この浸水深の表示は、一般的な家屋を標準としており、全ての家屋に適用するものではありません。

要配慮者利用施設

社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設



避難するときの注意点

命を守る行動を！

危険な状況での避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えましょう。危険が迫っている場合は、指定された避難場所への避難（水平避難）だけでなく、命を守る行動が必要な避難（垂直避難）があります。

○水平避難

水平避難

○垂直避難

垂直避難

■垂直避難とは
自宅や近隣の2階以上の建物の上階に一時的に避難することです。水平避難が困難で、かつ浸水による建物倒壊がないと判断される場合には、垂直避難で救助を待つことも検討してください。

<垂直避難を検討する条件の例>

- ・夜間などで避難路上の危険箇所が分かりにくい。
- ・ひざ上（50cm以上）まで浸水している。
- ・浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある。

安全に避難するために

動きやすく安全な服装で

持ち物はリュックで、手は自由に、長靴よりひも付き運動靴で避難しましょう。

隣近所で声をかけ合って

避難するときは2人以上で、隣近所への声かけをしましょう。

車は使わない

車は数十センチの浸水で浮いてしまいます。避難するときは車は使わず歩いて避難しましょう。

マンホールや側溝に注意

洪水の水は茶色く濁っており、水路と道路の境やふたが隠れているマンホールの穴は見えません。やむを得ず水の中を移動するときは、棒で足下を確認しながら移動しましょう。